

## 令和5年度退職教員の紹介

|         |   |   |
|---------|---|---|
| 部 局 名   | 大学院人文社会系研究科・文学部   |  |
| 氏 名     | 頼住光子  |   |
| 職 名     | 教授  |   |
| 本学在職期間  | 平成25年4月～令和6年3月  |   |
| 所 属     | 基礎文化研究専攻 倫理学講座  |   |
| 専 門 分 野 | 倫理学・日本倫理思想史・仏教思想  |   |
| 略 歴     | <p>昭和59年3月 お茶の水女子大学 文教育学部 哲学科卒業</p> <p>昭和61年3月 東京大学大学院 人文科学研究科 倫理学専攻修士課程修了</p> <p>平成3年3月 東京大学大学院 人文科学研究科 倫理学専攻博士課程単位取得退学</p> <p>平成6年3月 同上研究科において博士（文学）を取得</p> <p>平成元年4月 日本学術振興会 特別研究員（DC）（平成3年3月まで）</p> <p>平成3年4月 山口大学 人文学部 日本思想史学講座 専任講師<br/>同大学院 人文科学研究科担当</p> <p>平成7年7月 同助教授</p> <p>平成8年4月 お茶の水女子大学文教育学部助教授</p> <p>平成19年4月お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科准教授（組織再編に伴う配置換え）</p> <p>平成23年1月お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授</p> <p>平成25年4月東京大学大学院人文社会系研究科・文学部倫理学講座教授</p> |   |
| 研 究 内 容 | 頼住光子『さとりと日本人：食・武・和・徳・行』（ぶねうま舎）、2017年  |   |
|         | 頼住光子『原典で読む日本の思想』放送大学教育振興会、2024年   |   |